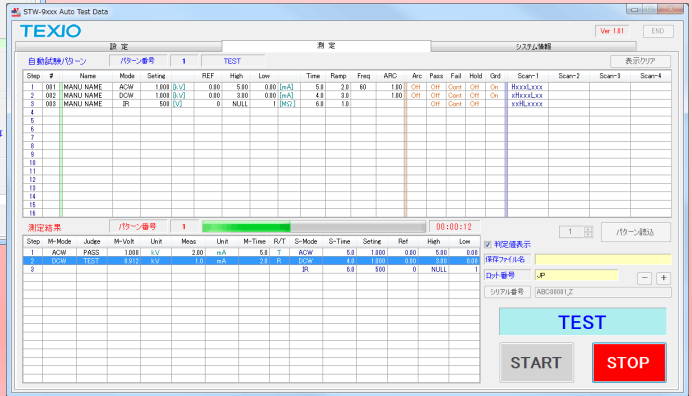
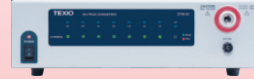
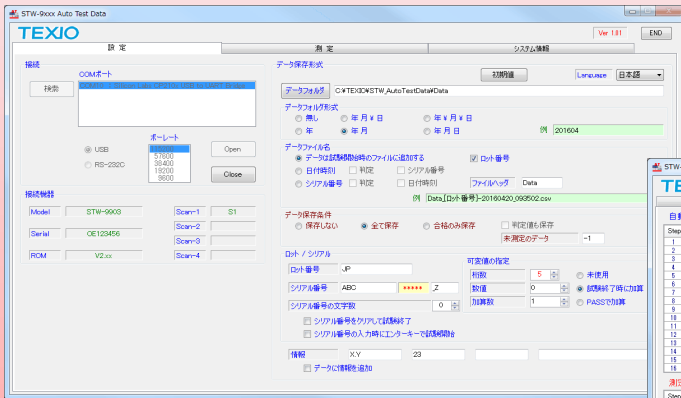




Free

STW-980x/990x 自動試験測定アプリ



STW を RS-232C または USB(仮想 COM ポート)通信にて STW に登録されている自動試験を実行し測定結果を csv ファイルに保存もできる試験実行専用のアプリケーションです。

また、保存する csv ファイルは追記式と試験毎の 2 種類ありファイル名の指定もできます。

STW_AutoTestData の仕様

- STW-980x、STW-990x、STW-S1/S2 ユニットに対応
- 自動試験の実行処理
- STW から試験条件を読み込み内容表示
- 試験結果を追記式か試験毎での csv ファイルに保存
- 試験結果にシリアル・ロット・任意の情報を保存可能
- RS-232C/USB 通信(仮想 COM ポート※1 による接続)
- OS Windows 7/8/10 ※2

★柔軟なシリアル番号の指定機能！

シリアル番号は 1 から 6 桁の範囲で加算値を指定した自動インクリメント設定ができます。また、シリアル番号の文字数指定・試験終了時にシリアル番号の空欄指定・Enter キーによる試験開始設定などの指定もできます。指定方法によりキーボードエミュレーション式のバーコードリーダーの利用も可能です。

★自動試験の結果を csv ファイルに保存が可能！

自動試験の試験結果を csv ファイルに保存できます。また、保存データは合格のみ全ての選択が可能です。

★自動試験の内容を確認してから試験実行！

自動試験の開始には自動試験のパターンを読み込んで実行する仕様になっています。実行する試験の詳細を確認してから試験を開始することができます。

★csv ファイルは追記か試験毎の2種類！

- 追記式は試験開始時に試験条件の内容を含む csv ファイルを作成し試験が終了する毎に測定データと試験情報を 1 行にして追記していきます。
- 試験毎は試験が終了する度に測定データと試験情報のファイルを作成します。また、試験モードと判定条件等の一部の設定条件の追記指定の可能です。

★自動試験の経過を確認！

自動試験の概算の終了時間や試験しているステップなど画面上で経過を確認できます。

※1) 仮想 COM ポートは CP210x のシリコン・ラボラトリーズ社製です。
 ※2) Windows 7/8/10 は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

●本アプリケーションは予告なく改良、変更することがあります。●このカタログに掲載した写真は印刷の条件により実際の色と異なる場合があります。

株式会社 テクシオ・テクノロジー TEXIO TECHNOLOGY CORPORATION

本社 〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-18-13 藤和不動産新横浜ビル 7F

お問い合わせは各営業所へどうぞ。

<http://www.texio.co.jp>

- 北日本営業所 〒330-0801 さいたま市大宮区土手町 1-2 TEL.048-780-2757 FAX.048-780-2758
 - 東日本営業所 〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-18-13 TEL.045-620-2305 FAX.045-534-7181
 - 中日本営業所 〒464-0075 名古屋市中千種区内山 3-31-20 TEL.052-753-5853 FAX.052-753-5855
 - 西日本営業所 〒567-0032 大阪府茨木市西駅前町 14-19 TEL.072-631-8055 FAX.072-631-8056
- アフターサービスに関しては下記サービスセンターへ。
 ●サービスセンター 〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-18-13 TEL.045-620-2786 FAX.045-534-7183